

機械器具 60 歯科用エンジン
一般医療機器 歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット（34713000）

Aadva ヴェリータ Lab

【形状・構造及び原理等】

1. 外観形状

1) Aadva スキャナ L-I



2) Aadva ミル LW-I



3) Aadva ミル LD-I



2. 電気的定格

1) Aadva スキャナ L-I

電源 : AC100V 50/60Hz

電源入力 : 300VA

電撃に対する保護の形式：クラス I 機器

2) Aadva ミル LW-I

電源 : AC100V 50/60Hz

電源入力 : 1000VA

電撃に対する保護の形式：クラス I 機器

3) Aadva ミル LD-I

電源 : AC100V 50/60Hz

電源入力 : 1000VA

電撃に対する保護の形式：クラス I 機器

3. 原理

イメージセンサを用いた非接触計測方式により歯牙模型を計測し、得られたデータをもとに材料を切削加工することで歯科補綴物を作製する。

【使用目的又は効果】

- * 歯牙模型の計測およびコンピュータ支援による歯科補綴物の設計・切削加工を行う。

【使用方法等】

1. 設置方法
装置の設置は付属の使用説明書に基づき正しく設置すること。
2. 使用方法
装置の使用は付属の使用説明書に基づき正しく操作すること。
 - 1) 使用前
①メインスイッチがOFFされていることを確認する。
②扉が閉まっていることを確認する。
 - 2) 歯牙模型の計測
①メインスイッチをONにする。
②歯牙模型をセットする。
③計測ソフトウェアを起動する。
④計測を開始する。
緊急停止する場合は、メインスイッチをOFFにする。
⑤計測データを保存する。
⑥メインスイッチをOFFにする。
 - 3) 設計
①CADソフトを起動する。
②計測データを読み込む。
③歯科補綴物形状を設計する。
④歯科補綴物形状データを保存する。
 - 4) NCデータの作成
①CAMソフトを起動する。
②歯科補綴物形状データを読み込む。
③補綴物種類、材料を選択し、NCデータを作成する。
④NCデータを保存する。
 - 5) 歯科補綴物の作製
①クーラント液を準備する（Aadva ミル LW-I の場合）。
②メインスイッチをONにする。
③バーを確認する。
④加工ソフトウェアを起動する。
⑤NCデータを読み込む。
⑥加工材料のセットおよび確認作業を行う。
⑦加工を開始する。
緊急停止する場合は、停止スイッチを押下する。
⑧加工された歯科補綴物を取り外す。
⑨メインスイッチをOFFにする。

【使用上の注意】

- ・詳細については付属の使用説明書を使用前に必ず読むこと。

1. 重要な基本的注意

- 1) 歯科医療有資格者以外には本装置を使用しないこと。
- 2) 故障したときは適切な表示を行い修理は専門家に任せること。
- 3) 分解、改造は絶対にしないこと。
- 4) アースを正しく接続すること。
- 5) 水のかからない場所に設置すること。
- 6) 可動部にさわらないこと。
- 7) 装置の中に異物を入れないこと。
- 8) すべてのコードの接続が正確かつ安全であることを確認すること。
- 9) 医療現場では使用しないこと。
- 10) 気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に設置すること。
- 11) 傾斜、振動、衝撃などの加わらない場所に安定状態に設置すること。
- 12) ノイズを発生する機器の近くへの設置は避けること。
- 13) 装置の近くに可燃性のものを置かないこと。
- 14) 装置の上に重いものを置かないこと。
- 15) 使用説明書に記載の用途以外には使用しないこと。

使用説明書を必ずご参照ください。

P1378 (5)

- 16) 使用説明書の「医療用電気機器の使用上（安全及び危険防止）の注意事項」をご使用前に必ず熟読のこと。
- 17) ターンテーブル部に精密電子機器や磁気記録媒体を近づけないこと。
- 18) たこ足配線や一般家庭用の細いテーブルタップに接続すると過熱によって火災の原因となるので、電源プラグは15A以上のコンセント（単独回路）に確実に接続すること。
- 19) 電源コードの取り扱いにおいて、熱機器の近くでの使用やコードを引っ張ってのプラグの取り外しは避けること。
- 20) バーの回転中および各軸動作中に加工室内に手を入れないこと。
- 21) バーは鋭利なため、手指を傷つけぬよう取り扱いに注意すること。
- 22) バーポストへのバーの装着は、バーの装着方向を間違えないこと。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

保管場所については次の事項に注意すること。

- 1) 水のかからない場所に保管すること。
- 2) 気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。
- 3) 風通しのよい場所に保管すること。
- 4) 傾斜、振動、衝撃などの加わらない場所に安定状態に保管すること。
- 5) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。
- 6) 本製品は周囲温度が10～40℃の環境下で使用すること。

〔耐用期間〕

- 1) 正規な保守・点検を実施した場合に限り、製造出荷後6年とする。

〔自己認証(当社データ)による〕

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

- 1) 機器及び部品は必ず定期点検を行うこと。
- 2) しばらく使用しなかった機器を再使用するときには、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認すること。
- 3) A a d v a ミル L W-I のクーラント液は1ヶ月に最低1回必ず交換すること。
詳細については付属の使用説明書に従い行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 : 株式会社ジーシー

製造元・発売元 : 株式会社ジーシー

住所 : 〒113-0033

東京都文京区本郷3丁目2番14号

電話番号 : (お客様窓口) 0120-416480